

令和2年度 岡山県職員（研究職員）選考採用試験 受験案内

岡山県工業技術センター
〒701-1296 岡山市北区芳賀5301
TEL 086-286-9600
岡山県 HP <http://www.pref.okayama.jp/index.html>
工業技術センターHP
<http://www.pref.okayama.jp/site/kougi/index.html>

- | | |
|-----------|------------------------|
| ○ 受付期間 | 令和2年5月14日（木）～ 6月15日（月） |
| ○ 一次選考試験日 | 令和2年7月5日（日） |

岡山県職員選考採用試験を次のとおり実施します。

今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、当該試験に係る日程及び試験方法等を変更する場合があります。変更する場合には岡山県工業技術センターのホームページに掲載してお知らせしますので、必ず事前の確認をお願いします。

1 試験区分

試験区分	採用予定人員	必要とする免許・資格等
食品化学	1名	学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院博士前期課程（修士課程）を卒業又は修了（見込みを含む。）し、次のア又はイを満たす者で食品一般、微生物及び醸造に関する分析、研究等に従事可能な者 ア 食品化学、生物化学、食品生物化学、食品科学、生物素材化学、生物工学のいずれかを履修、又はこれらの類似科目を修めた者 イ アと同等の専門知識を有する者
金属材料学	1名	学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院博士前期課程（修士課程）を卒業又は修了（見込みを含む。）し、次のア又はイを満たす者で金属材料の分析・特性評価及び機能性向上・発現に関する研究等に従事可能な者 ア 金属材料学、構造材料学、材料工学、金属工学、軽金属材料学のいずれかを履修、又はこれらの類似科目を修めた者 イ アと同等の専門知識を有する者
計測工学	1名	学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院博士前期課程（修士課程）を卒業又は修了（見込みを含む。）し、次のア又はイを満たす者で騒音、振動及び熱量等に関する測定試験、研究に従事可能な者 ア 計測工学、音響工学、騒音制御工学、機械力学、工業力学、振動工学のいずれかを履修、又はこれらの類似科目を修めた者 イ アと同等の専門知識を有する者

2 受験資格

- (1) 昭和61年4月2日以降に生まれた者
- (2) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者、すなわち、
 - ・ 成年被後見人又は被保佐人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者…などに該当しない者です。
- (3) 必要とする資格等を有する者又は取得見込みの者（取得見込みの者にあつては、必要とする資格等が取得できなかったときは、合格を取り消します。）

3 試験期日及び場所

- (1) 期 日 令和2年7月5日（日）
午前10時30分までに集合のこと（受付は10時～10時30分）
※午前10時30分までに試験会場に入場していない人は受験できません。
- (2) 場 所 岡山県工業技術センター
岡山県岡山市北区芳賀5301

4 受験の受付

- (1) 受付期間 令和2年5月14日（木）から令和2年6月15日（月）まで
※郵送の場合は、令和2年6月13日（土）までの消印があるものに限り、受け付けます。
普通郵便で郵送事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）
- (2) 受付場所 岡山県工業技術センター総務課
〒701-1296 岡山県岡山市北区芳賀5301
TEL 086-286-9600 FAX 086-286-9630
- (3) 提出書類 各1通
ア 履歴書（別紙様式）
イ 最終学校の卒業証明書（卒業見込みの者は卒業見込証明書）
ウ 必要な科目を履修したことを証明する成績証明書及び最終学校の成績証明書（最終学校においてその科目を履修した者は最終学校の成績証明書のみで可）
エ これまで実施した（又は実施中の）研究実績の一覧（別紙様式）
オ 受験票（別紙受験票様式）
郵便はがきに、郵便番号、住所、氏名を明記すること。裏面にも必要事項を記入すること。

（注 意）

- * 受付期間内に提出書類の一部を準備できない場合は、その旨を岡山県工業技術センター総務課に連絡してください。
- * 郵送の場合は、封筒の表に『選考職採用試験』と朱書きしてください。
- * 受付時間は8時30分～17時で、土曜日、日曜日及び祝日等の休日は閉庁日のため持参による受付はできませんので注意してください。
- * 受験票は、受付締切後、岡山県工業技術センター総務課から6月22日（月）頃に発送しますので、6月29日（月）を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県工業技術センター総務課に問い合わせてください。
- * 必要に応じて、受験資格の有無及び提出書類の記載事項等について確認することがありますので、履歴書には必ず連絡のつく「連絡先」を記入してください。
- * 提出書類の記載内容が事実と相違する場合は合格を取り消すことがあります。
- * 身体に障害があり、試験会場において配慮を必要とする場合は、あらかじめ岡山県工業技術センター総務課まで連絡してください。

5 試験の方法

- 一次試験 (1) 専門試験 (100点満点)
(2) 小論文 (100点満点)
二次試験 面接試験 (100点満点)

- * 一次試験については、専門試験と小論文の合計得点の高い順により決定します。ただし、専門試験において、一定の基準に達しない場合は、合計得点にかかわらず不合格とします。
- * 二次試験については、令和2年8月3日(月)～8月5日(水)のうち指定する日に実施します。実施場所等については、別途一次試験合格通知内でお知らせします。
- * 二次試験の合格者は、一次試験の成績にかかわらず、二次試験の結果により決定します。

6 受験にあたっての留意事項

- (1) 受験票、筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、ボールペン及び消しゴム)を持参してください。
- (2) 計算機能又は翻訳機能のついた腕時計、携帯電話等の試験会場内での使用は禁止します。
- (3) 一次試験当日は、昼食が必要ですので弁当等を準備してください。
- (4) 一次試験会場は駐車場があります。
- (5) 試験会場は禁煙です。
- (6) ゴミは全て持ち帰ってください。

7 採用

採用の時期は、別途合格者本人あて通知しますが、令和3年4月の予定です。
また、配属先は、岡山県工業技術センター(岡山県岡山市北区芳賀5301)となる予定です。

8 勤務条件等

- (1) 給与
(参考)
令和2年4月採用者の初任給(基本給)月額は、大学卒業程度で201,300円、大学院博士前期課程(修士課程)修了程度で229,000円です。
この他、諸手当(扶養手当、地域手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等)が支給されます。
また、職歴等がある場合は、一定の基準により加算されます。
なお、今後の給与改定等の状況によっては、支給額が増減することがあります。
- (2) 勤務時間
原則として、月曜日から金曜日までの8時30分から17時15分までで、週38時間45分勤務ですが、所属によっては変則勤務となることがあります。
- (3) 休暇
年次休暇(年20日、残日数は20日を限度として翌年に繰越し。ただし採用の年は、付与日数が変わります。)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、ボランティア等)、介護休暇等があります。

9 開示の案内

この試験の結果については、岡山県個人情報保護条例（平成14年岡山県条例第3号）第25条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。なお、電話、はがき等による請求では開示出来ません。受験者本人が受験票を持参の上、8時30分から17時までの間に直接開示場所へお越しください。（土曜日、日曜日及び祝日等の休日は受付していません。）

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
一次試験不合格者	一次試験の総合得点及び順位並びに種目別の得点	一次試験合格発表の日から1月間	岡山県工業技術センター総務課
二次試験受験者	一次試験の総合得点、順位、種目別の得点及び二次試験の得点、順位	二次試験合格発表の日から1月間	岡山県総務部人事課（県庁4階）

◎試験場案内図



■ JR岡山駅東口
 10番乗場
 中鉄バス「リサーチパーク線」
 工業技術センター下車
 所要時間 約40分
 運賃 590円